

## 2020年度鳥取県依存症関連研修会等 開催状況一覧

### ■2020年度 鳥取県アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル等依存症 支援拠点機関事業研修会

渡辺病院が鳥取県よりアルコール健康障害支援拠点、薬物依存症支援拠点、そしてギャンブル等依存症支援拠点機関（2020年7月より）として指定を受け、この事業の一環として2020年度に以下の依存症研修会を企画および開催しました。

目的：県内での各種依存症治療および支援の質の向上と地域連携の強化

対象：依存症治療支援関係者（保健・医療・福祉・教育・更生保護など依存症関連問題に従事する者）

#### ○「家族が求める依存症支援」研修会

日時：2020年9月26日（土）14：00～17：00

参加者：33名

場所：鳥取県東部医師会館 3階研修室

- ① 鳥取県の家族相談の取組と介入の考え方：渡辺病院副院長 山下陽三氏
- ② 薬物依存症家族の求める家族支援について：全国薬物依存症家族会連合会 岡山家族会びあの 代表 松浦博彰氏
- ③ ギャンブル依存症家族の立場から依存症支援を考える：全国ギャンブル依存症家族の会 上野郁子氏
- ④ 体験談：鳥取県断酒会家族会より
- ⑤ 当事者のメッセージ：鳥取ダルクより
- ⑥ 意見交換会

#### ○「薬物依存症 本人・家族への介入と支援」研修会

日時：2020年11月28日（土）14：00～17：00

参加者：11名

場所：倉吉未来中心 セミナールーム 1

- ① 鳥取県薬物依存症支援拠点機関の取組  
山根 建二氏（支援拠点機関 相談支援コーディネーター）
- ② 面接技法を学ぶ（1）—リモート講演  
佐藤 嘉孝氏（岡山県精神科医療センター 作業療法士）
- ③ 体験談（メッセージ） 鳥取ダルクスタッフより
- ④ 面接技法を学ぶ（2）—リモート講演  
佐藤 嘉孝氏（岡山県精神科医療センター 作業療法士）
- ④ 体験談（メッセージ） 薬物依存症者家族より
- ⑤ 意見交換会

○ワークショップ：「認知行動療法に基づくギャンブル等依存症治療プログラム」研修会

日時：2020年12月12日（土）14：00～17：00

参加者：24名

場所：倉吉未来中心 セミナールーム 3

講師：橋本 望 氏（岡山県精神科医療センター 依存症部門医長）

※リモートによる講演

1. ギャンブル障害の特徴と見立て（レクチャーとロールプレイ）
2. ギャンブル障害の治療パスウェイ（レクチャー）
3. ギャンブル障害の CBT（前半）（レクチャーとロールプレイ）
4. ギャンブル障害の CBT（後半）（レクチャーとロールプレイ）

内容：講師より講演と演習をしていただき、認知行動療法を活用したギャンブル依存症者の治療について実践的に学ぶ。

○「アルコール使用障害と動機づけ面接法」研修会

日時：2021年2月27日（土）14：00～16：30

参加者：32名

場所：鳥取県東部医師会館 3階研修室

講師：後藤 恵 氏（市ヶ谷みぎわ心のクリニック院長 東京医科歯科大学精神行動医科学分野非常勤講師 都立松沢病院非常勤医師）

※リモートによる講演

内容：依存症者への動機づけ面接法の講義及び2～3名に分かれた実技演習など

○「2019年度 鳥取県アルコール健康障害普及啓発相談員（継続）研修会」

日時：2020年8月21日（金）18：30～20：30

場所：渡辺病院 ハーモニアホール

内容：

- ① 講義：「アルコール健康障害（依存症）の治療と回復について」
- ② 講義：回復のための社会資源の活用と連携について」
- ③ 意見交換

（新型コロナウイルス流行のため2020年度に延期としていたが、同じ理由から書面研修へ切替えて実施）

○「2020年度 鳥取県アルコール健康障害普及啓発相談員（継続）研修会」

日時：2021年3月（書面による研修）

研修資料：学習テキスト「アルコール健康障害（依存症という病気）を知り幸せを取り戻しましょう ～治療と回復を願うご家族へ～」

提出書類：振り返りシートに記載を求める

■相談支援コーディネーターによる出前講座

実施回数 3回

○2020年6月19日 鳥取県精神保健福祉センター主催の「東部地区アディクションネットワーク研究会」にて、「支援拠点機関の活動と依存症相談の実態」を発表（林敏

昭外来看護師)

参加者 36 人

○ 2021 年 1 月 25 日 中部総合事務所主催の「中部圏域アルコール・薬物依存症関連問題対策関係者研修会」にて発表 (林敏昭外来看護師) 参加者 18 名

○ 2021 年 2 月 20 日 鳥取県精神保健福祉センター主催の「精神障がい者地域移行・地域定着関係者オンライン研修会」にて、「依存症の相談支援と拠点機関の取組みについて」を発表 (林敏昭外来看護師) 参加者 21 名

## ■令和 2 年度 東部地区アディクション関係者ネットワーク研究会

地域の関係者(県、市町村、消防(救急搬送)、司法、医療、当事者グループ等)によるネットワーク研究会を開催し、依存症者やその家族等を支える体制の強化と関係機関同士の連携を図る。  
主催：鳥取県立精神保健福祉センター

○第 1 回：2020 年 6 月 19 日 14：00～16：00 参加者 32 名

報告「当研究会の経過と目的について」

報告者：鳥取県立精神保健福祉センター 精神福祉主事 官能愛氏

報告「支援拠点機関の活動と依存症相談の実態」

報告者：社会医療法人明和会 医療福祉センター渡辺病院 相談支援コーディネーター 林敏昭氏

情報交換会

○第 2 回：2020 年 9 月 18 日 14：00～16：00 参加者 28 名

報告「アルコール健康障害対策基本計画について」

報告者：鳥取県立精神保健福祉センター 精神福祉主事 官能愛氏

報告「鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関の取組と地域連携」

報告者：社会医療法人明和会医療福祉センター 渡辺病院 副院長 山下陽三氏

報告「アルコール早期介入事業について」

報告者：鳥取県立精神保健福祉センター 係長 永美知沙氏

報告「AUDIT パンフレットの概要と取組について」

報告者：鳥取市保健所 保健医療課 保健師 村山紘香氏

○第 3 回：2020 年 12 月 18 日 14：00～16：00 参加者 34 名

報告「鳥取県再犯防止推進計画について」

報告者：鳥取県福祉保健課 係長 眞野将徳氏

報告「鳥取保護観察所における薬物使用者に対する支援について」

報告者：鳥取保護観察所 統括保護観察官 飯塚華朋氏

報告「中途退所者の回復支援について」

報告者：特定非営利活動法人 鳥取ダルク 理事長 千坂雅浩氏

○第 4 回：2021 年 3 月 5 日 14：00～16：00 参加者 20 名

報告「鳥取県のギャンブル等依存症対策について」

報告者：鳥取県障がい福祉課 主事 西村あかね氏

報告「多重債務相談とその対応」

報告者：鳥取県中部消費生活センター 消費生活相談員 前田薫子氏  
報告「ギャンブル依存症体験談」  
報告者：GA 鳥取グループ ロック氏

## ■2020（令和2）年度 かかりつけ医等依存症対応力向上研修会

2016年度より鳥取県では各地区医師会に事業委託し、依存症に対する医療等の支援体制の強化の一つとして、かかりつけ医等依存症（アルコール等）対応力向上研修事業を実施しており、依存症支援拠点機関が開催協力しています。

### ○鳥取県等東部医師会 参加者：50名

日時：令和2年9月25日（金） 19：00～21：00

場所：鳥取県東部医師会館

内容：

- ・講演1 「鳥取県薬物依存症支援拠点機関の取組」 渡辺病院 副院長 山下 陽三氏
- ・講演2 「不眠・不安とBZ系処方薬使用上の注意点について」  
渡辺病院 副院長 助川 鶴平氏
- ・体験談 鳥取ダルクより
- ・事例発表「保険調剤薬局での取組について」 よつば薬局 前田 拓馬氏
- ・意見交換

### ○鳥取県中部医師会 参加者：27名

日時：令和2年11月20日（金） 19：00～21：00

場所：鳥取県中部医師会館

内容：

- ・講演1 「鳥取県薬物依存症支援拠点機関の取組」 渡辺病院 副院長 山下 陽三氏
- ・講演2 「不眠・不安とBZ系処方薬使用上の注意点について」  
渡辺病院 副院長 山下 陽三氏
- ・体験談 鳥取ダルクより
- ・事例発表「保険調剤薬局での取組について」 生田調剤薬局 李 賢司氏

### ○鳥取県西部医師会 参加者 30名

日時：令和2年12月18日（金） 19：00～21：00

場所：鳥取県西部医師会館

内容：

- ・講演1 「鳥取県薬物依存症支援拠点機関の取組」 渡辺病院 副院長 山下 陽三氏
- ・講演2 「不眠・不安とベンゾジアゼピン（BZ）系処方薬使用上の注意点」  
鳥取大学医学部 精神神経科 板倉 征史氏

- ・ 体験談 鳥取ダルクより
- ・ 事例検討 「保険調剤薬局での取組について」 かも調剤薬局 上原 隆氏
- ・ 意見交換